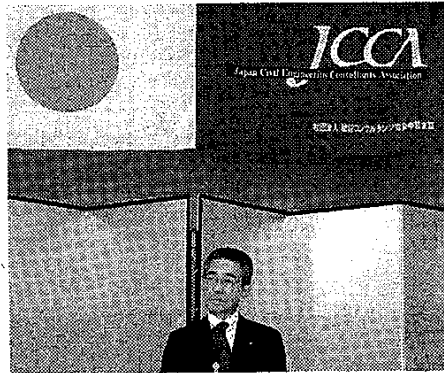


2009/10/26 付 建設通信新聞

【JCCA 中部支部】創立 40 周年記念式典の記事が掲載されました



新たな社会資本へ新たな技術習得を

創立40周年で記念式典

建設コンサルタント協会中部支部（田部井伸夫支部長）は22日、名古屋市東区のメルパルク名古屋で、創立40周年記念式典を開いた。

建コン協中部

参加した100人以上の会員らは、これまでの支部活動を振り返るとともに、新しい時代に対応した技術の研さんに努めることなどを確認し合った。

式典であいさつした田部井支部



講演するジョン・
ギアスライト氏

長は「われわれを取り巻く環境は急激に変化している」と述べ、現代は社会資本整備の在り方が変化の渦中にあると指摘し写真。その上でこれからの少子高齢社会、国際競争力の強化の必要性といった観点から、港湾や空港などのインフラ整備はますます重要化していくと説明し、「新たな社会資本の

ための新たな技術」の習得に向け、研さんを続けていくと決意を示した。

来賓の荒川光弘中部地方整備局副局長、川西寛愛知県建設部長のあいさつ、廣谷彰彦建コン協会長の祝辞などに引き続き、山北泰典建コン協中部支部副支部長が最近10年の支部のあゆみを報告した。式典に先立っては、中部大教授でツリークライミングジャパン代表のジョン・ギアスライト氏による「世界で一番住みたい街づくり（住む人の心と環境改革）」と題した記念講演も行われた。